

整理番号 2022M-099  
補助事業名 2022年度 ポストコロナの製造業グローバル・バリューチェーン変革  
に関する調査研究 補助事業  
補助事業者名 一般社団法人 日本機械工業連合会

## 1 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

我が国企業は、世界的にサプライチェーン(供給網)を構築、効率的で安価な調達にて競争力を強めてきたが、最近のグローバル・バリューチェーン(GVC)を取り巻く環境変化は、きわめて急速であり、適切かつ迅速な対応が急務である。本調査研究の成果は、ポストコロナのGVC変革の方向性について探り、企業の事業戦略に関する新たな方策の提供を行うもの。とりわけ我が国機械産業の国際競争力向上への貢献を目指す。

### (2) 実施内容

日本機械工業連合会の事業基盤研究委員会(委員長・識名朝春)のもとで、「通商・セキュリティ」、「環境」の2つの検討会を組織して、グローバル・バリューチェーンの変革に対する国内外の動向と論点を整理し、調査研究報告書にまとめた。

#### ① 製造業グローバル・バリューチェーン変革の調査研究

「通商・セキュリティ」、「環境」の2つの検討会での調査研究の成果を、まとめ編、I. 通商編・セキュリティ編、II. 環境編の3つの「調査研究報告書」としてまとめた。それぞれの報告書の章立ては、以下とした。

- ・まとめ編
  - i. 通商・セキュリティとGVC
  - ii. 環境(カーボンニュートラル)とGVC
  - iii. 情報の必要性和デジタル技術の活用
  - iv. 政策提言
- ・ I. 通商・セキュリティ編
  - 第1章 ポストコロナ時代のGVCを取り巻く状況
    - 1-1. 地政学リスクの増大
    - 1-2. 人権問題
  - 第2章 通商・セキュリティ文約におけるGVCへの影響
    - 2-1. GVCを取巻く状況と今後に向けて

- 2-2. 注目すべき防衛関連技術分野
- 2-3. 注目すべき経済安全保障での技術分野
- 2-4. 米国の中国半導体規制とCHIPS法から見る米国の経済安全保障戦略
- 2-5. 考察

・ II. 環境編

1 地球温暖化を巡る国際動向

- 1-1. エネルギー需要ひっ迫とウクライナ戦争
- 1-2. エネルギー危機に対する欧米諸国の対応
- 1-3. G7エルマウ・サミットとG20バリ・サミット
- 1-4. ウクライナ戦争が地球温暖化に与える影響
- 1-5. したたかな中国
- 1-6. COP26とシャルム・エル・シェイク実行計画

2 地球温暖化に関する国内動向

- 2.1 2つのエネルギー危機(エネルギー価格上昇と電力需給ひっ迫)
- 2.2 クリーンエネルギー戦略
- 2.3 GX実現に向けた基本方針

3 内外情勢を踏まえた機械産業の課題

- 3.1 脱炭素に向けた機械産業の取組み
- 3.2 サプライチェーンにおける炭素情報開示圧力
- 3.3 削減貢献量の重要性
- 3.4 王駅政策と環境政策の統合の動きに向けた対応
- 3.5 カーボンプライシングへの対応
- 3.6 グローバル・バリューチェーンに関する会員企業の問題意識(環境問題)
- 3.7 国際連携の必要性
- 3.8 日本機械工業連合会に期待される役割



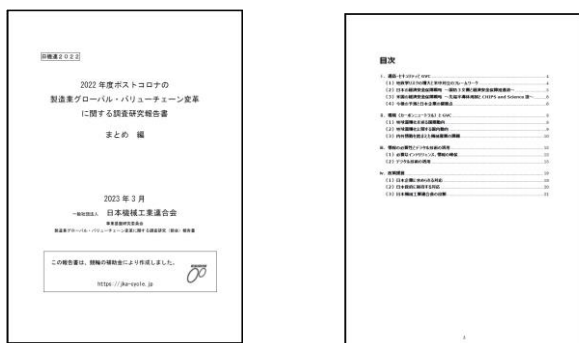
テーマ別検討会の開催模様

## ② 調査研究報告書の発行

調査研究活動の成果を「調査研究報告書」（3分冊）にまとめ、日本機械工業連合会HPに掲載した。

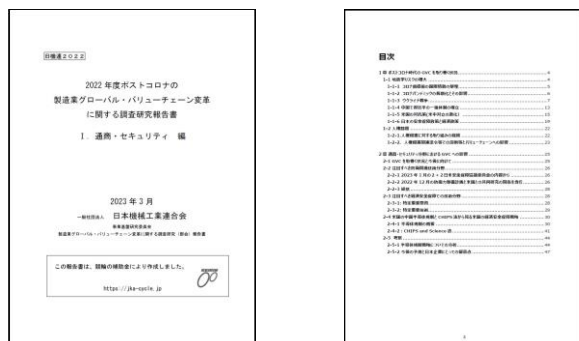
### ● 「2022 年度ポストコロナの製造業グローバル・バリューチェーン変革に関する調査研究報告書」まとめ編

<http://www.jmf.or.jp/content/files/houkokusho/reiwa4nendo/22GVCRp1.pdf>



### ● 「2022 年度ポストコロナの製造業グローバル・バリューチェーン変革に関する調査研究報告書」Ⅰ. 通商・セキュリティ編

<http://www.jmf.or.jp/content/files/houkokusho/reiwa4nendo/22GVCRp2.pdf>



### ● 「2022 年度ポストコロナの製造業グローバル・バリューチェーン変革に関する調査研究報告書」Ⅱ. 環境編

<http://www.jmf.or.jp/content/files/houkokusho/reiwa4nendo/22GVCRp3.pdf>



## 2 予想される事業実施効果

製造業グローバル・バリューチェーン(GVC)変革に関して、「通商・セキュリティ」、「環境」の2つのテーマで、GVC変革の国内外の動向と論点を整理し、報告書にまとめた。グローバルでビジネスを行う製造業の方へ今後の方向性を提供することで、今後の波及効果が期待できる。

## 3 補助事業に係る成果物

・「2022年度ポストコロナの製造業グローバル・バリューチェーン変革に関する調査研究報告書」

- ・まとめ編 (<http://www.jmf.or.jp/houkokusho/2948/2955.html>)
- ・Ⅰ. 通商・セキュリティ (<http://www.jmf.or.jp/houkokusho/2948/3139.html>)
- ・Ⅱ. 環境編 (<http://www.jmf.or.jp/houkokusho/2948/3140.html>)

## 4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 一般社団法人 日本機械工業連合会

(ニホンキカイコウギョウレンゴウカイ)

所 在 地： 105-0011

東京都港区芝公園三丁目5番8号 機械振興会館5階

代 表 者： 会長 東原 敏昭 (ヒガシハラ トシアキ)

担当部署： DX・技術部 (デジタルトランスフォーメーション・ギジュツブ)

担当者名： 益子 龍太郎 (マシコ リュウタロウ)

電話番号： 03-3434-5383

F A X： 03-3434-6698

E-mail: mashiko.ryutaro@jmf.or.jp

U R L : <http://www.jmf.or.jp/>